

平成30年4月スタート!!

# 木地挽きろくろ体験を やってみよう!

山中漆器  
産業技術  
センター

平成30年4月から、石川県立山中漆器産業技術センターで、  
木地挽きろくろの体験ができるようになります。山中漆器の製造工程を学ぶ見学コースもあります。  
木のぬくもりにふれて、山中漆器の魅力を感じてみませんか。



## 山中漆器の特徴

山中漆器の特徴は、轆轤(ろくろ)を使った挽物技術にあります。

● とても丈夫な漆器です。

山中漆器は、木が育つ方向に逆らわずに木取りする「堅木取り」という独自の方法を用います。この方法で木取りされた材料は、歪みが出にくく衝撃に強いのが特徴で、蓋のある棗や茶筒、薄挽きの椀やコップに最適です。

● 山中独自の高度な技があります。

山中独自の木地挽物技術として、薄挽きや加飾挽きなどがあります。加飾挽きとは、木地の肌に様々な筋模様をつける他に類を見ない高度な技法で、職人一人一人の刃物づくりから生まれる品のある模様は、高く評価されています。



30年4月限定!

先着20名様に  
体験スタート  
記念品  
プレゼント!